

「放課後等デイサービスぴあすてっふ黒瀬 評価表」の結果についてのご報告

本年度におきましてもご多忙中にも関わらず短期間での評価表へのご記入・ご回答にご協力いただきまして、ありがとうございました。皆様から頂きましたご意見等を取りまとめましたので、ご報告申し上げます。

<ご参考：評価表 チェック項目一覧>

環境・体制整備	①	子供の活動等のスペースが十分に確保されているか	保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		⑭	個人情報に十分注意しているか

今年度においては、**環境・体制整備**、**非常時等の対応**、**満足度**について、すべての保護者様より「はい」にチェックを頂きました。**適切な支援の提供**および**保護者への説明等**については、プライバシーの保護や新型コロナウイルス感染症の拡大防止という観点より対応が難しい項目について「いいえ」もしくは「空欄」というものがございましたので、その点については次のように分析を行っています。

適切な支援の提供の⑥(※上記一覧表を参照ください)の質問項目に対してですが、やはりコロナ禍ということもあり、極力事業所外のお子様方との交流は避けるようにしてきました。ただし、外出レクリエーションという形で関わりを持つ機会を作っています。その際でもコロナ禍という状況からソーシャルディスタンスの保持、外出時の手洗いや手指消毒やうがいについては徹底して対応策を講じています。

この点に関しましては、公園を筆頭に公的な場所へよく出かけている点を「多少の関わりはある」ということで代替措置として捉えて下さっている保護者様も多くいらっしゃいます。

当事業所の方針と致しましては、開所時より放課後児童クラブや児童館のお子様方との交流会といった形はとっておりません。今後についても障がいへの理解が難しい状態での交流は、当事業所のお子様は精神的ダメージを受ける事やお子様の中には自身の障がいをすべて受け入れ、公表するという事に抵抗のあるお子様もいらっしゃる現状から放課後児童クラブ等のお子様方との交流会を持つことは難しいという認識を持っています。

よって当事業所と致しましては、外出レクリエーションの機会をコロナ禍における留意点をしっかりと守りながら設け、職員の目の届く範囲での他児との交流を図って参りたいと存じます。

その他の項目については「はい」というご回答を頂いており、毎回異なる活動プログラムということもあり「今日はなにをやるんだろう」と楽しみにしている、子供の思いや親の願いが加味された計画を立ててもらっている、いつも色々なレクリエーションがあるといった好意的なご意見を多数頂いております。

保護者への説明等の項目については、近年はコロナ禍により実施が叶わなかったため^⑩（※前頁上部の一覧表を参照ください）の項目に「いいえ」もしくは「空白」で複数ご回答いただいております。こちらについては毎年秋ごろを目処に行わせていただいておりますが、状況が落ち着きつつある今年度に関しましては、コロナウィルス感染症対策を行いながら開催をする方向で検討中です。一昨年度からご利用頂いている保護者様には実際に参加経験がないというお声も頂いておりますが、コロナ禍ということもあり仕方がないというお声も同時に頂いております。今年度は学校行事もコロナ禍前に戻りつつあり、ぴあすてっぷでの行事も少しずつ戻っているとことでもありますので、状況が変わらなければ例年通り秋ごろを目指して準備を行っているところです。是非ともご参加いただき、保護者様同士の連携も図って頂けると幸いです。

いずれの項目についてもコメント欄にて疑問点などをコメント頂いた保護者様には、個別でお話をさせていただきます、ご理解とご了承を得ています。

全体的なコメントといたしましては、

- ・ 活動スペースの広さや感染症対策
- ・ 指導員の数の多さ
- ・ 送迎時や連絡ノートにて細かな点や小さな気づきを含めた活動中の様子を伝えている
- ・ ご自宅での様子や相談についてはまとまった時間を確保して個別に対応している
- ・ 活動時の写真を保護者様に限り展開している
- ・ 非常時等のマニュアル配布や掲示物にて避難訓練の様子の説明がしっかりと行われている
- ・ 毎回楽しみにしている
- ・ 長期休暇中は放課後の活動とは異なった活動を展開しているので、より楽しみにしている
- ・ 学校や地域では得られたなっただろうと思われる自己肯定感が育っている
- ・ 自ら通いたいと積極的になっている
- ・ 他校のお友達との交流があること
- ・ 自宅では教えることが難しいことを伝える機会を設けてもらっている

などの満足度のコメント欄をはじめとして各コメント欄に多くのご意見を頂いております。ありがとうございます。

活動スペースや職員の配置数や専門性に関して、ぴあすてっぷ黒瀬では通所している子供たちの特性を考慮した配置基準値を大きく超える活動スペースの確保とさまざまな経験を持つ職員を多数配置している点を評価頂きました。

非常時等の対応については、マニュアル配布によるお知らせや夏季休暇中の消防・避難訓練実施の掲示および書面でのお知らせにより、すべての保護者様に対応状況を把握いただいているものと認識しております。避難訓練の実施につきましては、時間的な観点から、長期休暇中の機会を利用しなければ十分な訓練が難しく、安全面も考慮した上での日程・計画になりますこと、今一度ご理解を賜りたいと存じます。

年々色々な課題が生じ、時にはお子様方が苦手とすることもありますが、諦めることなくスモールステップで一緒に前へと進んでいけるよう、またひとつでも得て帰っていただけるような支援を目指して今後も療育にあたっていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

また、ご不明な点や不安に感じられている点がございましたら、今回のようなアンケートの有無に限らず是非お気軽にお声をかけていただき、いつでも当事業所をご訪問ください。

必要に応じて個別でご相談を伺う時間を設けたり、お子様方にあった対応をご相談させて頂く場としていきたいと思っております。

最後に「ぴあすてっぷ」のホームページを改めてご案内申し上げます。

毎月発行させていただいております「ぴあすてっぷ通信」と併せ、不定期ではございますが、日頃の活動内容やお子様方の様子をホームページでの更新させて頂いておりますので是非ご覧ください！

<http://www.piastep.com> 「ぴあすてっぷ HP」

放課後等デイサービス
ぴあすてっぷ黒瀬

